

【 アドバンストパーク & ハイブリッド構造 ～機械科出前授業～ 】

令和5年6月30日

6月23日（金）に大変興味深い出前授業が行われました。「アドバンストパーク（自動駐車機能）」という車を自動で駐車できるという驚きのシステムの体験ともう一つは、ハイブリッド車のエンジンやシステムを実際の車を使って確認する作業です。この出前授業は、トヨタ自動車から自動車整備の専門家の方々に来校していただき講習を受けました。実車も新型プリウスを含め2台持ってきていただきました。



一つ目の「アドバンストパーク」は、非常に便利な機能です。バックで狭い駐車場に駐車するのは難しいので、自動で駐車できるこのシステムはとても魅力的です。これ以外にも車には他にも様々なシステムが取り入れられていて、「どういう仕組みで動いているか」や「自動運転はどこまで進化しているのか」などに興味を沸かします。工業科の生徒には、更に進化する未来の車について興味をもって勉強し、発展に寄与できる人材が輩出されることを願っています。



二つ目のハイブリッド車の仕組みにも最近個人的に興味があります。ガソリン価格が高騰しているので燃費が気になって、メーターにある「EV」の表示が気になります。これからは、電動化も進んでガソリン車も減っていくようです。そうなると、エンジンなどの部品も開発されていくと思うので、最新の流れも知っておかなくてはなりません。FIマシンのパワーユニットはハイブリッドですし、ポルシェも市販のフル電動スポーツカーを出しています。

将来、皆さんは様々な分野で活躍することになりますが、そこでは最先端の技術に携わる可能性が大いにあります。それは非常にやりがいがあり、憧れでもあります。ただ、そういった先進技術も数多くの基本の組み合わせや、コンピューター、AIの技術等を応用したものなので、今のうちにしっかりと基礎、基本を学んで、それに加えて新しい発想やアイデアづくりを楽しんでください。